

医療の担い手としてのこころ構えA (Attitude toward medical care A)					担当教員	
					学長	乾 賢一
					講師	坂本 尚志
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	非常勤講師	谷田 清一
薬学教養	1年次 後期	講義	1.5単位	必修		

【概要】

社会や医療の多様化とともに、国民の健康を支える薬剤師が活躍する領域も大きく広がりつつある。これに伴って担うべき薬剤師の社会的な役割と裁量はますます重要なものになりつつあり、独立して担う責任も大きくなっている。そこで、本講義では、薬剤師が活躍する領域やその役割について概説するとともに、多様化した社会の中で揺るぎのない倫理・生命倫理・医療倫理の基本を学ぶ。

【授業の一般目標】

薬を扱う専門家として必要な基本姿勢を身につけるために、社会や医療における薬学ならびに薬剤師の役割や使命を把握するとともに、備えるべき社会、生命、あるいは医療の倫理について理解する。

【準備学習(予習・復習)】

シラバスに記載されている学習項目と到達目標を理解して講義に出席すること。講義で配布された資料を元にして復習すること。

【学習項目・学生の到達目標と、対応するSBOコード】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標	SBOコード
1	薬学と薬剤師の役割と将来展望	乾	薬学と薬剤師の役割について概説できる。	B-(1)- -1,2 B-(1)- -1,4 B-(1)- -2 C18-(1)- -1
2	薬について	西野	薬とは何か、また薬の発見や歴史について概説できる。	B-(1)- -1,2,3,4,5 B-(1)- -1
3	病院における薬剤師の役割	乾	病院薬剤師の役割と業務内容について説明できる。	B-(1)- -2,3 B-(1)- -1,2 C18-(1)- -1
4	地域医療における薬局と薬剤師の役割	狭間	地域医療における薬局と薬剤師の役割について概説できる。	B-(1)- -2,5
5	医薬品の開発と臨床試験	平松	医薬品が治療に使用されるまでの流れを概説できる。	B-(1)- -3
6	医薬品レギュラトリーサイエンス	豊島	医薬品、医療機器等の品質・安全性・有効性を確保するための規制科学について概説できる。	
7	薬とリスクとの関係	森本	薬剤性有害事象の現状を理解し、薬を安全に患者に提供する薬剤師としての心構えを考える。	B-(1)- -4 B-(1)- -1
8	医療人と生命の倫理	坂本	人間のライフサイクルを通じて生命の倫理を考察し、医療人としてそこに関わる意義を理解する。	A-(1)- -1,2,3
9	生殖医学と生命倫理	坂本	誕生にかかわる倫理的問題とその諸論点を理解する。	A-(1)- -1,2,3,4,5
10	死と生命倫理	坂本	安楽死、尊厳死、脳死などの死に関わる倫理的問題とその諸論点を理解する。	A-(1)- -3,4,5 A-(2)- -1
11	生命科学の進歩と生命の倫理	谷田	ゲノム関連研究における倫理的側面を理解する。	A-(1)- -2,3 A-(1)- -1 A-(2)- -2 A-(2)- -2,4 A-(3)- -3
12	先進医療と生命の倫理	谷田	先進医療における倫理的側面を理解する(移植医療を中心に)。	A-(1)- -1 A-(2)- -1,3,4
13	次世代医療と生命の倫理	谷田	次世代医療における倫理的側面を理解する(幹細胞研究、再生医療を中心に)。	A-(1)- -2 A-(1)- -1 A-(2)- -2,3,4
14	医薬品開発と生命の倫理	谷田	動物実験、治験における倫理的側面を理解する。	A-(2)- -1,2 A-(2)- -1 C12-(2)- -3
15	総括・まとめ			

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	講義ごとに、プリント等を配布する。		
参考書	ヒューマニズム・薬学入門	(スタ 日本薬学会 編 ンダード薬学シリーズ1)	東京化学同人

【成績評価方法・基準】

No.1～No.7：定期試験と出席率により評価する。

No.8～No.14：それぞれの教員が担当する一連の講義の中で、適宜に教員が提示する課題で小レポートを数回（坂本はほぼ毎回、谷田は4回中1回とする）提出してもらい評価する。

最終的には、上記 と を総合して評価する。

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

坂本に対する質問は、研究室に来ていただければ結構です。谷田に対する質問は、講義終了後にしていただくか、坂本に言付けてもらえれば結構かと思います。

その他の講師については、takao@mb.kyoto-phu.ac.jp にメールで連絡してください。